

1月24日(火) ニューグランドホテルにて、第1502回 通常例会が開催されました。

松尾会長が叩く開会ゴングの後の御挨拶では、今回のゲストスピーチ 県獣医師会会長の宮野動物病院院長 宮野浩一郎様を念頭に置き、松尾会長も二年前にネコを飼われていたのですが、交通事故でなくなれ辛かった思い出をはなされました。そして、前回開催されました新年例会でのアトラクションでの紙飛行機大会の話題に移り、浦田(父)L.が優勝されたことに触れ、会長が計画委員長の時のアトラクションで漢字検定の問題を出された時に当時メンバーだった90歳過ぎの成瀬Lが優勝され、大先輩が活躍されることは大変喜ばしいことであると話しされました。



終わりに、本日行われる次年度役員の指名委員会について「自分に負荷をかけないと成長はありません。本日開催の指名委員会では、指名された方は断らずに引受けるようお願いいたします。」とご挨拶を締めくくられました。

続いて M J F 1000 ドルメルビン・ジョーンズ・フェロー レベルピン授与式では、LCIF 委員長の堀岡 L. より、宮田正道 L. と松尾靖 L. に レベルピンが授与されました。



次に、会計の村上 L. より上半期決算報告があり、嶋崎テールツイスターの活躍もあり、現在のところ順調な状況にあるとの報告がありました。

各種報告 PR 事項については、地域環境委員長 三浦 L. より卯辰山写生大会の報告の中で 沢山の応募があり、後日の審査会の案内と展示の協力要請がありました。その後、幹事の中田 L. より次年度キャビネット協力拠出金についての説明。全国アラートフォーラム 5023in 東北開催の案内。国際協会 334D 地区複合奉仕事業委員会からのメガネリサイクル事業依頼についての説明がありました。



昼食の後、本日のゲストスピーチがあり、冒頭ではコロナ流行の中と言うこともあってか、コロナについては犬にも犬同士のコロナがありネコにもネコ同士のコロナがあるが人間には移らないことや、



コロナウイルスは 伝染性は強いが病原体が弱いので、ウイルスはすぐに死滅する為、生きる為に形を変えていく。特に怖いのは狂犬病であり、犬に噛まれて発症すると 100 パーセント助からない狂犬病の怖さを説明して頂き、全世界で年間7万人の人が感染し、特に老人や子供の死亡率が高い。高い理由は噛まれても病院へ行かないケースが多く、噛まれたらすぐに病院へ行ってワクチンについては高額ではあるが必ず打って下さいとのことでした。そして噛まれた場合には、石川県では石川県中央病院に血清があり、すぐに処置することを勧められ、対処方法を説明されました。

続いて鳥インフルエンザの話題に移り、感染したニワトリを食べても人には移らないが、法律が有る為、殺処分することになっているとのことでした。



最後に「いしかわ動物愛護センター」についての話があり、施設の内容について説明され

た後、ペットが家庭に与える恩恵を事例に基づき話され、ペットの話題で家庭が円満になることや、散歩道を覚えている為、認知症にかかった年寄りには好都合で、犬を連れて散歩途中に道を迷わずに帰宅できる等の事例を紹介して頂きました。

宮野先生におかれましては、限られた時間の中で、ユーモアを交えたお話が繰り返され、ペットについての様々な角度からの興味あるお話をして頂きましたことに感謝申し上げます。

例会プログラム最後は、嶋崎テールツイスター登場し、ドネーションの数々を発表した後、春節に絡めて旧正月についての説明をされ、ファインを徴収し今回の例会も無事終了いたしました。

◇アクティビティー便り◇

社会奉仕委員会

1月27日(金)に 野町 金沢未来のまち創造館において ランドセルをフィリピン友好協会に寄贈いたしました。後日 100 個のランドセルが海を越えて フィリピンの子供達の手に渡ります。

